

新ICT利活用サービス創出支援事業「メタデータ情報基盤構築事業」

第5回検討会 要旨

メタデータ情報基盤構築事業事務局

■成果報告書報告（メタデータ情報基盤構築事業事務局 事務局長 小林 昭夫）

○要旨

報告書作成が最終段階となっており、3月31日提出へ向けて編集中である。目次配布と共に、作成中の成果報告書を提示し確認を依頼。

■ガイドライン策定報告（合資会社ゼノン 代表 神崎 正英）

○要旨

「メタデータ情報基盤研究会」にて意見交換した内容及び、その後研究会のメーリングリストにて寄せられた意見を反映した版を作製し、本事業のガイドラインの最終版を策定した。

構成に関する説明やメタデータとは何か、用語集といった項目を追加した。意見に基づきガイドライン本編に関しては

- ・優先順位の明記（A～C といった記述）→メタデータを作成する際に、Aを踏んでいけば作成でき、さらに優先順位を下のを踏まえていくとより詳細な作成が可能となる。
- ・メタデータを作る人、利用する人を念頭に置いたガイドライン→対象を設定した。
- ・優先順位で並べ替えを実施。

となる。また、技術詳細に関しては、本編をわかりやすくするために、技術的な説明部分の記述を分けている。

メタデータを作る人には、第二章を参照すれば、一通りの事が出来るようにして、技術的な事を確認する際には、第三章以降を参照する事で確認できるようにした。

■次年度以降の計画、自由討議

（司会：筑波大学 知的コミュニティ基盤研究センター 教授 杉本氏）

策定したガイドラインについての話題とその規格化、MLAや出版業界等へのメタデータの広がりについて自由討議が行われた。

以上